

### 200kHzOCT用波長掃引光源



繰り返し周波数200kHz、100nm以上掃引、コヒーレンス長7mm以上、光出力17mW以上。本製品に搭載しているKTN光スキャナの特性を生かし、掃引パターンをサイン波、鋸波などから選択可能。

KTN可変焦点レンズモジュールも会場で紹介するが、焦点距離をマイクロ秒で変えられ、可動部分のない高速可変焦点レンズである。瞬時に深さ方向の連続イメージングを取得することやレーザー光を一瞬で集光可能。可視光から赤外光まで、各種レーザーに対応。

NTTアドバンステクノロジー(株) KTN事業部  
開発部 ☎046-250-3771  
ブース番号 B-204

### OCTシステム



OCTは近赤外線の後方散乱光の干渉を利用することで電子顕微鏡や実体顕微鏡とは異なり可視域で透明でなくても生体や試料を採取・破壊することなく、内部構造をリアルタイムに可視化することが可能。

santec (株)のOCT技術は最先端の研究に使われているだけではなく、既に複数の分野でOEM製品として医療機器に搭載されている。同社のOCTシステム「Inner Vision」は研究用途、製品化のための基礎検討など、様々な分野・応用で利用できる装置。目的に応じたカスタマイズ等も可能。

santec(株)  
☎0568-79-3536  
ブース番号 B-103

### ハイパースペクトラルモジュール



(株)インデコは、加Photon etc社製ハイパースペクトラルモジュール「HYPERCUBE」の販売を開始した。

この製品は、市販の顕微鏡、カメラを高分解能スペクトルイメージングシステムに簡単にアップグレードが可能。スペクトラル分解能<2.5nm、最大スキャン速度150msでリアルタイムに顕微分光イメージング、ラマンイメージングを行え、ライフサイエンス、バイオイメージング分野での研究に適している。

(株)インデコ 営業部  
☎03-3818-4011  
ブース番号 I-902

### DNA分析向け青色レーザ

新製品「PLT5 488」は発光波長488nmのシングルモード青色レーザ。光出力60mW、駆動温度範囲は、-20℃



~70℃、フォトダイオード内蔵のTO56パッケージ、狭い波長範囲、完璧なガウスビームに近い優れたビームクオリティを持つのが特長。フローサイトメトリー、DNA分析、レーザー顕微鏡などバイオ関連の光学機器用途に適している。また、機器に組み込む際にも、これまでの半導体レーザと同様な扱いができるため、比較的容易に導入することができ、量産対応も可能。

オスラム(株)オプトセミコンダクターズ  
☎045-313-1900  
ブース番号 L-503-1

### ショートパルスピコ秒OPO



フェムト秒・ピコ秒光パラメトリック発振器(OPO)で世界的シェアを取り、信頼性の高い安定した光源を提供している独APE社から、CARS顕微鏡や誘導ラマン散乱顕微鏡用途に最適なポンプレーザー一体型ショートパルスピコ秒OPOが新しく登場した。

パルス幅2ps、線幅10cm<sup>-1</sup>により、分光計測においては高い信号強度とスペクトル分解能を実現できる。また、

BioOpto Japan 2014

会期:2014年10月15日(水)~17日(金) / 会場:パシフィコ横浜

指紋領域を含む720 ~ 9000cm<sup>-1</sup>のラマンバンド領域をカバーし、波長スイープ機能(最短5秒)を搭載している。

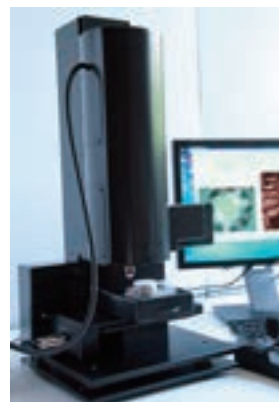
波長を変更しても2色の光パルスは、時間的・空間的に完全オーバーラップする。更にオプションで、高周波ロックイン計測のために、ポンプレーザー光1031nm出力の20MHz高速強度変調が可能で、ビデオレートSRSイメージングにも対応する。CARS顕微鏡、誘導ラマン散乱顕微鏡、多光子蛍光、第二高調波発生などのマルチモーダルイメージングに適した光源である。

フォテクニカ(株) レーザグループ  
☎048-871-0067  
ブース番号 B-102

フルフィールドOCTシステム

仏LLTech社のLight-CT OCTシステムは、試料内部の3D断層画像を、顕微鏡分解能で撮影することができる。

前処理は必要がなく、非接触・非破壊で測定が可能。光源は、標準出力150Wのタンゲステンフィラメントのハロゲンランプで、ケラ照明デバイスを介して干渉計を照射する。光源の出力スペクトラムは、近赤外に非常に近く、中心が800nm程度となっている。この広帯域インコヒレント光源は、非常に短い空間的、時間的コヒレンス長を持ち、クロストーク無しでサブマイクロメートルの分解能が実現できる。



皮膚学、再生医学、発生学、植物学等の研究において細胞レベルのイメージングが行える。

(株)システムズエンジニアリング  
☎03-3946-4993  
ブース番号 B-203

BOWJ

# 無料購読お申し込み方法

BioOptics World Japanは、バイオおよび医療分野における光技術のアプリケーションが急速に拡大している中で、レーザ、光学、及びイメージングシステムがどのように応用されているかなど、最新ニュースや分析記事をマーケット関係者に無料でお届けする雑誌です。無料購読をご希望の方は、オンラインからご登録ください。ご登録内容を確認させていただいた上で読者として正式登録させていただきます。

**\* オンラインからご登録が可能です。**

● <http://ex-press.jp/bowj/>

登録内容のご変更もこちらから可能です。

お問い合わせ: 株式会社イーエクス プレス

Tel: 03-6721-9890 email: bowj@bow-japan.jp

個人情報に関する当社の方針はこちらをご確認ください。

➤ <http://ex-press.jp/bowj/privacy-bowj/>

